

【参考】

表紙部分にはライトアップされた莊川桜を、切手部分には四季折々の莊川桜をデザインとして採用しています。

●平成二十六年 ひだ莊川桜



湖畔に面して並び立つ2本の巨桜は、元々この場所にあったものではありません。
 御母衣ダム建設により、湖底に沈む運命の光輪寺・照蓮寺の境内にあった樹齢450年余の桜を、移住する人々の心のよりどころとなるようにとの思いから、現在の湖畔に移植されたものです。(現在樹齢500余年)
 移植から53年経った今でも「莊川桜」は美しい花を咲かせ親しまれています。失われつつある「自然の大切さ・物への愛情・命の尊さ」を改めて教えてくれる私たちの大切な宝なのです。(岐阜県指定天然記念物)



- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

